

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

8

2016/August

No.137

美しく輝く 里山共生都市



7月22日に市役所市民ホールで全国大会等壮行式が行われました。8年ぶりに五輪出場する、山内町出身の金藤理絵選手（Jaked）をはじめ、スポーツや文化を全国で競う皆さんに、万歳でエールを送りました。（関連記事6ページ・23ページ）

庄原から全国へ！世界へ！





なか まさと
仲 正人さん(西本町)
しょうばら産学官連携推進機構コーディネーター。山口県宇部市出身。27歳独身。大学・大学院で経営学と農村社会学を学び、平成25年に現在の職に就いた。庄原地域の小学生バレーボールのスポーツ少年団の指導者も務める。



大学と企業をマッチングする



これまでの連携事業で完成した商品の一例



庄原市内の
かがやくひとを
紹介します

vol.14

若い力が庄原に根を張る

人が魅力的な庄原市

仲正人さんは山口県宇部市で生まれ育ちました。高校卒業後広島市に移り住み、大学で経営学を、大学院で農村社会学を学びました。大学院のゼミのOBから「しょうばら産学官連携推進機構」を紹介され、学んできたことを地域活性化のために生かそうと思い就職しました。

「就職試験の時まで、国営備北丘陵公園に行くために庄原を訪れたことくらいしかなく、庄原のイメージは全く

沸きませんでした。いざ住んでみると、昔ながらの田園風景の中に、魅力的で特徴のある人がたくさんいて、いろんな面白い活動をされていることが分かりました。そんな人を師とあおぎ友達になると、すぐに地域に溶け込めました。庄原市には市外から来た人を受け入れてくれる気風があると思います」。

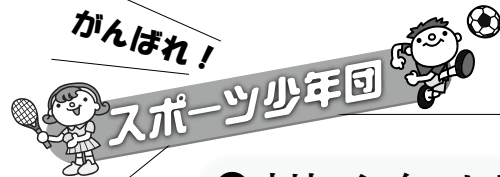
地域の魅力を次世代につなぐ

仲さんは現在、地域の事業所と県立広島大学をつないで新しい事業を興し

たり商品開発をしたりする仕事をしています。成果が出て製品化にこぎつけた時や、事業所などから「ありがとう」と言われる時が、この仕事をやっていてよかったと思う時だそうです。

県立広島大学と市内の小学校・高校の連携も仕事の一つですが、私生活では庄原地域のスポーツ少年団で指導するなど、子どもたちとのかかわりも多いそうです。

「庄原で育つ子どもたちに庄原の良さを伝え、庄原を好きでいてもらい、将来はここに残ってほしいと思っています。そのためにもこれからもっとスキルアップして、それを地域に還元し、庄原の魅力を増幅させたい」と話す仲さん。『よそ』から来た若者が根付き、今、地域に大きな花を咲かせ、次の世代も大きく育てようとしています。



●オリエンターレ庄原

オリエンターレ庄原は地域のサッカー教室として始まり、平成26年からスポーツ少年団に登録しました。チーム名の「オリエンターレ(Orientale)」はイタリア語で「東の方へ」という意味で、「東から昇る太陽のような存在になってほしい」という願いを込めています。

現在、団員は男女20人(市内の小学1年生から6年生)で、東小学校グラウンドで週3回(火・木・土)の練習に励んでいます。

子どもたちはサッカーを楽しみ、年齢や性格の違う仲間と触れ合いながら、礼儀やあいさつ、仲間の大切さを学び、チームと共に日々成長しています。

団員を常時募集しています。体験入団もできますので、気軽にお問い合わせください。

【連絡先】
代表 宮口忠雄
☎080-1930-0400



まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。

市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。

一般社団法人 里山こども未来会議



活動 子育てに関するサービスの提供

内容 保育や子育てサービスの提供や仕組みづくり、人材育成やサポート事業などを中心に活動しています。平成26年度に庄原赤十字病院で夜間保育を受託し、平成27年度からは事業所内保育事業として昼間の保育も開始しました。また、本年度から庄原市の委託を受け、市内7カ所の子育て支援センターで子育てに関する相談などを実施しています。

法人では、①ゆったりと安心してすごせるように②特定の保育者とのかわわりを楽しめるように③五感で感じる自然体験を楽しめるように④一人一人の違いを十分発揮できるように一の4つの思いを大切に保育業務に取り組んでいます。

【問い合わせ】

事務所 庄原市西本町二丁目8番11号

☎080-6268-0606

メール tanne@satoyama-kodomo-mirai.or.jp

ホームページ :http://satoyama-kodomo-mirai.or.jp

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係 (☎0824-73-1209) まで。

2 市民のページ

4 特集 核兵器のない世界へ

6 がんばれ金藤理絵選手！

8 しょうばら縁結び事業出会いイベント

10 住民告知端末を設置・活用しよう

12 高齢者冬期安心住宅を整備します

13 庄原市職員募集《後期》

14 市政懇談会・庄原いちばん談義を開催します

15 ごみ処理のこれから 新焼却処理施設の整備にむけて

16 庄原いちばん動画CMコンテスト作品募集

17 子育て通信あそびっ子 ／児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届を忘れずに

18 母子保健だより ／安心安全な毎日のために

19 市政トピックス

24 カメラレポート

26 健康広場

27 お知らせ

なごみま☆ ロショット



父母より：1つずつできることが増えてきたね。元気にすくすくと大きくなってね。

たつかわ
立河
H27年11月26日生まれ
のあ
音愛ちゃん(美留町)



父母より：いつもにこにこあんじゅちゃん。お兄ちゃんとお姉ちゃんと仲良く遊んでね♡

かめだに
亀谷
H26年12月2日生まれ
あんじゅ
杏珠ちゃん(高野町)

核兵器のない世界へ 想像してみよう

被爆71周年の本年、米国のオバマ大統領が、現職では初めて被爆地・広島を訪問しました。平和記念公園で原爆慰霊碑に献花をし、「71年前、雲一つない明るい朝、空から死が落ちてきて、世界は変わった」とスピーチを始めました。スピーチの中では「私の国のように核を保有している国々は、恐怖の倫理から逃れ、核兵器なき世界を追求する勇気を持たなければならぬ」とも述べました。

唯一の核兵器による被爆国である日本ですが、戦争・被爆体験者など当時を知る人が少なくなってきました。あの時、きのこ雲の下で何が起きていたのでしょうか。核兵器なき世界が実現するまで、私たちが「できること」「すべきこと」は何でしょうか。当時の状況を知る人に話を聞き、戦争が起きた時のことを想像してみましよう。

戦争・被爆体験者の話

庄原市山内地区原爆被害者の会
副会長
土井昭二さん
(山内町・89歳)



きのこ雲の下で起きていた事実
庄原実業学校【注1】を卒業してすぐの昭和18年1月6日から、広島市皆実町の広島地方専売局【注2】に勤めていました。昭和20年8月6日午前8時15分、出勤して仕事の準備をしているところでした。

突然窓の外が光り、かがんで隠れましたが、すぐに爆発音と爆風がきて建物のガラスが飛び散りました。普通の爆弾であれば地響きがありますが、その時はありませんでした。広島地方専売局は爆心地から約2キロメートルほどの場所にありましたが、すさまじい爆風を受けました。建物の構造が鉄筋コンクリートであったことや、職場が建物の奥の方であったため、ガラスも体にはあまり刺さりませんでした。

しばらくして、建物の屋上にいた当時の同僚が「やられた」と言いながら階段を下りてきました。帽子をかぶっていたところから下がやけどして髪がなくなっており、腕の皮もぶらさがっていました。腕を下げると腕が体にあたってうずくので、手を前に出した、まるで幽霊のような格好になっていました。職場にはほかにもガラスが刺さったりしてけがをした人もいました。外では、立っている電柱や立ち木が燃えていました。付近のあちこちで火の手が上がり、火を消してまわりましたが、木造のものは全部燃えてしまいました。建物の外に目をやると、火と煙が

一面に広がっていました。市街の中心部から傷ついた人がこちらへぞろぞろと歩いて来て「水をくれ」と言うと、一人二人と倒れて亡くなっていきしました。羽を焼かれて飛べなくなり、歩いている鳥も見ました。

そのような中、何日間も職場で過ごしました。その間は、そこまで被害が大きくなかった宇品の方で米をもらって職場へ戻り、避難している人に米を炊いて提供したりしていました。当時、職場と同じ皆実町に下宿していました。下宿はガラスが全て割れたものの焼けではい wasn't でしたが、米の炊き出しなどがあつたため職場に寝泊まりしていました。4〜5日経ったころ、広島地方専売局の竹原出張所や尾道出張所などの同僚たちが、米を持って応援に来てくれました。それから当時の上司が白島に避難しているとの情報が入り、白島へ会いに行きました。

焼けた町の中を歩きましたが、途中、学校では生徒が並んだ状態で亡くなっていたり、防火用水に頭を突っ込み亡くなっていたりと、とにかくあたり一面が死体の山でした。川には亡くなった人が次から次に流れてきて、1〜2週間は死体がありました。死体は軍隊がトラックで宇品へ運んでいきました。

しばらくして父が警察の車で庄原から己斐まで来て、そこから歩いて皆実町までおむすびを持って迎えに来てくれましたが、家が焼けて帰れない人も

平成28年度 庄原市戦没者追悼式 並びに平和祈念式典



本市の戦没者に哀悼の意を表すとともに、再び戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、恒久平和を祈念するため、庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典を開催します。多くの皆さんの参加をお願いします。 (申し込みは不要です。)

とき 8月24日(水) 10時〜

ところ 庄原市民会館
※当日は要約筆記による案内に加え、イントラネットでの中継も行いますので、各支所や各学校、自治振興センターなどでもご覧になれます。

※各支所から送迎バスを運行します。利用希望の方は、8月16日(火)までに各支所に申し込んでください。(定員に限りがありますので、ご希望に添えない場合はご了承ください。)

問い合わせ

社会福祉課障害者福祉係
☎0824・73・12110
各支所市民生活室・地域振興室

※8月25日(木)〜8月31日(木)〔土・日を除く〕市役所市民ホールで、恒久平和を祈念して、「折鶴」や「戦没者の遺品・手紙」などを展示します。市役所へお越しの際はぜひご覧ください。



「よく参っちゃったの」という気持ちになりました。これまでのアメリカ大統領は、来日しても慰霊碑にお参りすることはありませんでした。直接的な謝罪の言葉はなかったにせよ、全く見向きもされないよりは来られてよかったなと思いました。

米大統領の広島訪問

たくさんいたので、庄原へは帰らず、1カ月は焼け出された人たちを助けていました。そういう生活を送りました。そうしているうちに、アメリカ軍が行進しながら広島市内へ入ってきました。

放射能による影響については、当時はよくわからなかったし、不安はそんなにありませんでした。影響がでた人もいますが、私は今もこうして元気で生活しています。どうして元気でいられるのかはよく分かりません。

戦争を知らない人たちへ

原子爆弾より強力な水素爆弾などでもできた今、戦争が起こればひどいことになります。生きてはられないでしょう。長距離ミサイルも飛んでくるかもしれません。本当に大変なことになるので、戦争をしようと思うことがあつてはならないと思います。戦争では日本も攻められるだけでなく、外国に攻めて行き、敗戦後には、満州にいた人はソ連に連れて行かれて強制労働させられたりもしています。戦争に関わると、どの立場の国にも被害があります。戦争をしないということが第一。元気でいられるのが一番幸せで、仕事ができることがうれしいと思います。





金藤理絵選手の父
金藤宏明さん(山内町)

金藤理絵さんの父・宏明さんにインタビュー

理絵は小さいころから活発で、水泳をはじめスキーやバレーボールなど、たくさんさんのスポーツをしていました。自己決定・自己責任の方針だったので、したいことは何でもやらせ、やめることも自分で決めさせていました。自分で意思決定していたので愚痴も言いませんでした。

水泳で全国大会に出るようになったのは中学2年生の時からです。放課後はバスで三次スイミングクラブまでまじめに通い、着実に成長していきました。高校生になってからの大会では、私たち家族はいつも彼女が息継ぎで顔を上げるときに観覧席から声をかけ、泳ぐリズムを取る手助けをしていました。大学の時は一時声をかけ

るのをやめていました。リオ・オリンピック出場を懸けたことし4月の日本選手権では、リズムを取って記録を出すために、のどがかわるまで声をかけ続けました。この時、世界記録に0秒54まで迫るタイムを出し、オリンピック出場が決まりました。

今回、女性として初めて日本の競泳五輪代表チームの主将に選ばれ、本人としてはプレッシャーもあると思いますが、私はこれでよかったと思います。チームのことを考える大人としての覚悟を決めることで、自分のことばかりを考えずに済むからです。

オリンピックでは金メダルを期待されているようですが、親としては、実力を出し切って泳ぎきつてくれればそれでいい。自分で決めたことを、最後までよくがんばったねと言ってあげたいです。



2016年4月9日、金藤理絵選手(Jaked)は東京辰巳国際水泳場で開催された日本選手権で日本新記録の2分19秒65で優勝し、リオ五輪代表に決まりました。2008年の北京五輪で7位になった後は、2012年のロンドン五輪代表を逃し昨年の世界選手権も6位に終わるなど、つらい時期もありましたが見事に復活を遂げました。(写真提供: Jaked)

がんばれ金藤理絵選手!



2016年・日本水泳選手権
1位
(リオ五輪出場権獲得)



2015年・世界選手権
6位



2014年・仁川アジア大会
銀メダル



2012年・日本水泳選手権
3位
(ロンドン五輪出場逃す)

前回大会からの歩み

(写真提供: Jaked)



競泳女子200メートル平泳ぎ
日本記録保持者の金藤理絵選手が、リオデジャネイロオリンピックに出場します。

7月22日に庄原市役所で開催された全国大会等壮行式では、金藤選手の父・宏明さんを招き、全国大会などに出場する選手の皆さんと一緒に金藤選手の活躍を願い、「めざせ!!金メダル!!」の応援メッセージやヒバゴンのキャラクター入りの法被、Tシャツなどを贈呈しました。

みんなで応援しています。頑張れ!金藤選手!!



山内小学校の児童も応援

金藤選手の母校である山内小学校の児童が応援メッセージカードを手作りました。声援はリオデジャネイロにきつと届きます!

金藤理絵選手のふるさととして、市民などが一堂に会して競技観戦を行うパブリックビューイングを開催します。各会とも、先着50人にオリジナル応援Tシャツなどの応援グッズを配布します。大会当日も市民一丸となって金藤選手を応援しましょう。

金藤理絵選手リオデジャネイロオリンピック出場試合のパブリックビューイングを開催します

【放映日時】

①予選

8月11日(木・祝) 午前1時ごろ

②準決勝

8月11日(木・祝) 午前10時ごろ

③決勝

8月12日(金) 午前10時ごろ

※時間はテレビ放映開始時間です。(日本時間)

※競技開始時間は、試合の進行状況によって変更になる場合があります。

※開場は、テレビ放映開始時間のそれぞれ1時間前です。

【会場】 庄原市民会館
※①②は集客室、③は大ホールで開催予定。

【問い合わせ】

生涯学習課スポーツ振興係
0824・73・1196

■申し込み方法

「しょうばら縁結び」ホームページから申込書をダウンロードし、プロフィールなど必要事項を記入の上、写真データと一緒にメールで送付してください。事前に会員登録が必要です。会員（無料）は随時募集。協力店も募集中です！

<http://shobara-enmusubi.jp>



■しょうばら縁結び事業に関する問い合わせ

庄原市総合サービス株式会社
しょうばら縁結び事業係
☎0824-75-0600

■今後のイベント情報

「カープで縁結び」（仮）
9月22日（木・祝）開催予定

新たな出会いのチャンスです。この好機を逃さないよう、ぜひお申し込みください。



縁結びコーディネーター
瀬尾和稀さん 枯木悦子さん

【とき】
9月11日(日) ※雨天決行
《男性》11時～16時（受付10時30分）
《女性》12時～16時（受付11時30分）
※男性は事前に特別セミナーがあります。
【ところ】
国営備北丘陵公園
※集合は湖畔レストハウス2階
【参加資格】
20歳以上の独身男女
※男性は庄原市在住で「しょうばら縁結び」の登録会員を優先します。

【参加人数】
男性50人・女性50人
※応募多数の場合、定員が増えることがあります。
【参加費】
男性3千円・女性2千円
※男性はセミナー費が含まれています。
※入場料・駐車料が含まれています。
【注意点】
●男性参加者は顔写真の提出が必要です。
●テレビ局や新聞社の番組収録、取材があります。顔と名前が出ることをご了承ください。

【タイムスケジュール】
11時▼西田篤史さんによる男塾（男性のみ）
12時▼開会
12時05分▼自己紹介
13時▼比婆牛バーベキュー
14時▼庄原絶品スイーツ大試食会・フリータイム・1対1カヌー体験
15時30分▼マッチング投票
15時55分▼カップル発表
16時▼閉会
※イベント内容は変更する場合があります。

新しい出会いを —しょうばら縁結びイベント参加者大募集！—

いちばんづくり課定住推進係 ☎0824-73-1257



庄原市ふるさと大使
西田篤史さん
男性向けセミナー「男塾」特別講師



松本裕見子さん

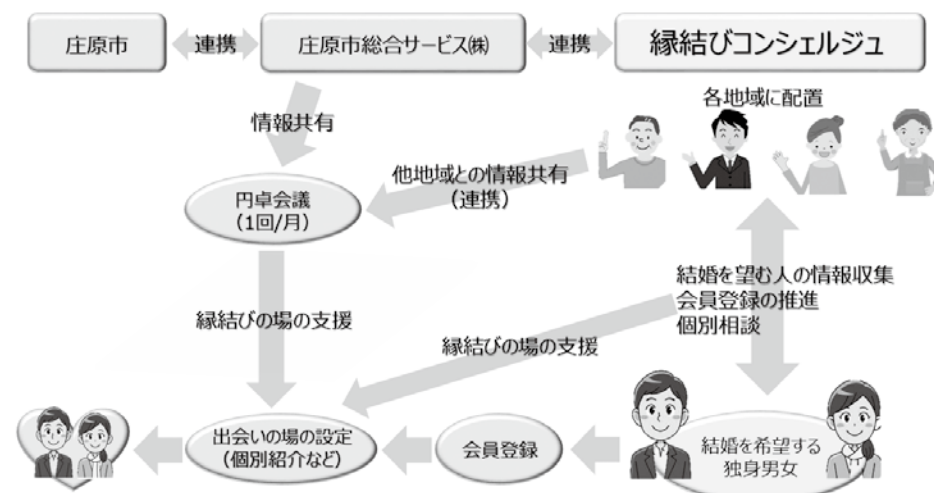
「しょうばら縁結び」と広島県の結婚支援事業「こいのわプロジェクト」のコラボイベントを9月11日(日)に開催します。

庄原市ふるさと大使の西田篤史さんと、ローカルタレント松本裕見子さんが、素敵な出会いを演出してくれます。



こいのわ
×
しょうばら縁結び
in 国営備北丘陵公園

9/11
(日)



○応募方法
専用の申込書に必要事項を記入の上、庄原市総合サービス株式会社縁結び事業係へ申し込んでください。
○募集締め切り
8月19日(金)

○業務内容
市内で結婚を望む人の情報収集、会員登録の推進、他地域との情報共有による縁結びの場の支援（個別紹介、個別相談）、お見合い的な小規模な出会いの場の設定など。
○任期
1年。ただし再任は妨げない。本年度は9月1日～平成29年3月31日。
○身分および待遇
非常勤とし、報償費年5万円。ただし、本年度は半額。研修などへ参加するときは費用弁償として経費を支払う。
○募集地域および人数
市内7地域11人（庄原・東城各3人、他地域各1人）
○応募条件
縁結び支援に意欲的な人。年齢・性別は問わない。要普通自動車運転免許。
※原則、居住地域を担当。

しょうばら縁結び事業では、より会員に寄り添った支援を行っていくための「縁結び応援隊員（縁結びコンシェルジュ）」を募集しています。おせっかい好きの方、やる気のある方はぜひご応募ください。

キューピッド役
「縁結びコンシェルジュ」募集中！

住民告知端末を 設置・活用しよう

行政管理課広報統計係
☎ 0824-73-1159

住民告知端末は、市の進めている超高速情報通信網整備事業（光回線化）の一環で各世帯に設置しています。光回線化は平成30年度まで、市内各地域で計画的に実施していきます。

住民告知端末を設置するとこんなことができます

①市からの情報を直接音声でお届けします。（緊急情報・臨時放送・定時放送）
市民の皆さんの住宅などに設置する住民告知端末に、市から災害やそのほかの緊急情報や、行政情報、生活情報をお知らせします。

②自治振興区や自治会からも地域の皆さんに直接情報を届けることができます。（ページング放送）

住民告知端末へ接続された電話機を使って、自治振興区や自治会の代表の方から、直接自治振興区の住民の皆さんや自治会会員へ情報を伝達することができます。（承認申請が必要です。）

③住民告知端末を設置している世帯同士では、電話の通話料が無料になります。

電話番号の前に特番をつけてダイヤルすると、住民告知端末を設置している世帯同士であれば、電話の通話料が

無料になります。

（特番の例）

【東城地域】

800・（2～9）・××××

【東城地域以外】

80・（70～89）・××××

④ラジオ放送を聴くことができます。（NHK第一・中国放送）

ラジオが聴けない（電波が受信できない）地域の皆さんも、雑音なく聴くことができます。

※各地域での光回線の供用開始から1年以内に住民告知端末の設置を申請すると、初期費用2万2800円（税別）が無料になります。（ただし、1通信回線に1台までで、設置に特殊な工事が必要とする場合などは別途工事費の個人負担が必要です。）

※住民告知放送を利用するには、NTT西日本が提供するフレッツ光サービスへの加入が必要です。

※電話回線基本料金やフレッツ光基本料、インターネットのプロバイダ料金などの負担が必要です。

住民告知端末を使った新しい取り組み

住民告知端末を設置している地域で、②のページング放送を利用して新しい取り組みをした地域があります。

6月19日に庄原市東自治振興区七塚東自治会中原班で、ページング放送を使った防災訓練が実施されました。中原班では、本年から自主防災組織を立ち上げ、自発的な防災活動を強化しています。

訓練は、七塚東自治会の中原班の地域に住む希望者約45人が参加しました。時間雨量90ミリメートルの集中豪雨によりため池の土手が決壊し、土石流が民家を直撃する危険性が高くなっている状態などを想定して行われました。この想定のもと、初期段階での通報・伝達訓練、避難訓練、給食（炊き出し）の訓練を行いました。



雨天の中、訓練には地域の子どもから大人まで参加した。

住民告知端末を防災訓練に取り入れた訳

七塚東自治会長（中原班防災班長）岡田幹也さん（庄原市七塚町）の話し

以前、市から避難準備情報が出されたときに電話で言い継ぎをしましたが、正しい情報が伝わっていなかった経験があり、今回の訓練では、自主防災組織からの避難指示の情報を、住民告知端末のページング放送を利用して周知しました。

最近では、これまで安全地帯といわれていたところでも大災害が発生しています。いどこで起こるかかわらないのが災害だと思っています。正しい情報が伝わらず、地域住民の命にかかわることもあるかもしれません。早く正しい情報が伝わるのが大切だと思います。

住民告知端末の使い方。このように住民告知端末をうまく活用する地域もあります。皆さんもぜひ住民告知端末を設置しましょう！

平成27年度整備エリア	サービス開始日	市の初期費用負担期限
庄原電話交換局管内のうち 西本町・中本町・東本町（二丁目のうち西城川沿いの一部を除く）・本町・川手町・宮内町のうち美湯ハイツ・一木町・板橋町（高丸山から南の地域を除く）・新庄町（竹の迫池から東の地域を除く）・是松町（中国道から東の地域および赤川電話交換局管内を除く）・三日市町・戸郷町・上原町・七塚町・掛田町・川北町（市場のうち川北川から南の地域、富田地域のみ）・門田町（西城川から南の地域のみ）	平成27年10月21日	平成28年10月20日
東城電話交換局管内のうち 東城・川西（陰地下の一部・市宮川西住宅・比奈上・比奈下の一部・宮平・下川西奥の一部を除く）・川東・福代・戸宇・新福代	平成27年11月21日	平成28年11月20日
山内電話交換局管内のうち 上原町・七塚町・田原町・市町・本郷町・殿垣内町・山内町・木戸町	平成27年12月21日	平成28年12月20日

住民告知端末



この端末には、流れる放送を最大8件10分間録音できる機能がある。録音があるときは、このボタンが点滅している。このボタンを押すことで端末に録音されている放送を聞くことができる。

全部で4つチャンネルがあるが、通常は無音で放送があるときだけ放送が聞けるチャンネルが2つ、24時間ラジオ放送が流れるチャンネルが2つ設定されている。

庄原市職員募集《後期》

総務課人事秘書係 ☎0824 - 73 - 1125

●市は次のような職員を求めています。

市民起点	経営感覚	自律と創造
1 自治振興区などを通じた地域活動に積極的に参画し、市民との協働に努める職員	2 組織のミッションを理解し、それを実現するための最善の方法を導き出せる職員	3 失敗を恐れずに新たな課題に果敢に挑戦していく職員

●採用職種、採用予定人員および応募資格

職種	採用予定人員	応募資格(※)
一般事務職	若干名	平成元年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人
技術職(土木)	若干名	平成元年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人

※1受験者につき1職種しか受験できません。
※平成28年度庄原市職員採用試験《前期》の受験者で、8月20日に実施した第1次試験の合格者は、今回募集する庄原市職員採用試験《後期》を受験することはできません。採用試験《前期》の合格発表前に申し込みをすることはできますが、採用試験《前期》の第1次試験を合格した場合は、採用試験《後期》の受験資格を失います。



●申込手続

(1)試験案内・申込書の入手方法

- ①配布場所
総務課人事秘書係、各支所総務室
- ②インターネットの利用
市ホームページ (<http://www.city.shobara.hiroshima.jp>) に掲載中の試験案内から印刷してください。
- ③郵送による請求
庄原市総務課人事秘書係(〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号)宛てに返信用封筒を同封してご請求ください。

・総務課人事秘書係宛ての封筒の表には「試験資料請求」と朱書きしてください。
・返信用封筒(角形2号:縦33・2cm×横24cm)に宛先を明記し、120円切手を貼ってください。

(2)提出書類

申込書(履歴書)に必要事項を記入し、添付書類と併せて総務課人事秘書係へ提出してください。

(3)申込受付期間

9月12日(月)17時15分まで
郵送の場合は9月12日(月)消印有効



●試験の方法

試験は第1次試験、第3次試験とし、第2次試験以降は第1次試験の合格者で行います。

【第1次試験】

試験日 10月16日(日)7時45分受付開始
試験会場 庄原市ふれあいセンター
(庄原市西本町四丁目5番26号)

試験科目 教養試験、事務適性検査、作文試験、専門試験(技術職(土木)のみ)

【第2次試験】
試験日 11月中
試験内容 集団討論試験

※第2次試験の詳細は、第1次試験合格通知などでお知らせします。

【第3次試験】
試験日 12月中
試験内容 個別面接試験

※第3次試験の詳細は、第2次試験合格通知などでお知らせします。

●採用予定年月日

平成29年4月1日採用予定

■問い合わせ 総務課人事秘書係

☎0824・73・1125

※詳しくは、「平成28年度庄原市職員採用試験《後期》案内」をご覧ください。

西城地域に

高齢者冬期安心住宅を整備します

高齢者福祉課 高齢者福祉係
☎0824・73・1165

これまでの取り組み

平成27年1月に「雪深い集落に暮らす住民が一時的に生活できる受け皿づくり」の検討を開始し、同年2月に策定した「第2期庄原いちばん基本計画」に、暮らしの安心のいちばんの取り組みの一つとして掲載しました。

同年5月には、冬期における一時居住用住宅のニーズを把握するため、「高齢者の住まいに関するアンケート調査」を実施し、その結果や降雪量、財産の有効活用などの視点から、本年度西城地域に2棟の「高齢者冬期安心住宅」を整備することとしました。



家におったら心細いし
外へ出るのも大変じゃが
通院や買い物に便利な所へ
冬だけ移りゃ安心なね

どんな住宅？

降雪などによる冬期の生活に不安を感じる高齢者の方に、比較的買い物や通院がしやすいところで安心して暮らしてもらえるよう、冬期に限り入居できる住宅です。

住宅の仕様

- ・間取りは台所、浴室(ユニットバス)、トイレ(水洗洋式)、和室2部屋、洋室1部屋です。
- ・給湯、調理、暖房は電気設備の住宅です。
- ・玄関、浴室、トイレには手すりを設置します。
- ・冷蔵庫、ダイニングセット、電子レンジ、食器棚、洗濯機、テレビ、こたつ、ベッド、電気ヒーターなどを備えています。

入居申し込みなど

現在、入居対象者、使用料、入居決定方法などについては検討中です。入居申込受付は10月以降に開始する予定です。詳しくは、今後、広報しょうばらなどでお知らせしていきます。

1号

住所 庄原市西城町入江98番地

構造 木造平屋建長屋造(3DK)

位置図

外観

2号

住所 庄原市西城町中野1339番地

構造 軽量鉄骨平屋(3DK)

位置図

外観

市政懇談会を開催します

行政管理課広報統計係 ☎ 0824・73・1159

「協働のまちづくりをさらに進めるため、市民の皆さんと市長が直接対話する「市政懇談会」を実施します。本年度の懇談会はテーマを2つ設定し、市の説明の後に意見交換を行います。

懇談テーマ

テーマ①

「可燃ごみの処理の現状と新焼却処理施設整備基本計画について」ごみの減量化に向けて」

テーマ②

「庄原市介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）について」来年4月から要支援1・2の方の介護予防サービスが変わります」

●出席者
自治振興区の役員など（地域内の自治振興区で決定）。一般の方も参加可能です。
※懇談会での発言は、テーマに沿った内容に限ります。その他の要望については、事前に各地域の自治振興区で取りまとめ、市から文書で回答しますので、会場での懇談は行いません。

地域	会場	対象自治振興区	開催日	時間
庄原	庄原市民会館 集会室	庄原	9月9日(金)	いずれの会場も 19時～20時30分
庄原	東自治振興センター	東・山内	9月1日(木)	
庄原	庄原市ふれあいセンター	高・本村・峰田・敷信・北	9月7日(水)	
西城	ウイル西城	西城・八銚	9月29日(木)	
東城	東城支所 大会議室	東城地域全振興区	8月30日(火)	
口和	口和自治振興センター	口和	8月31日(水)	
高野	上高自治振興センター	上高・下高	9月8日(木)	
比和	比和自治振興センター	比和	9月2日(金)	
総領	総領自治振興センター	総領	8月26日(金)	

平成28年度
市長懇談会「庄原いちばん談議」
実施団体を募集します

行政管理課広報統計係 ☎ 0824・73・1159

市は、市民の意見を聴取し市政へ反映するため、広聴事業として「市政懇談会」「出前トーク」「パブリックコメント」「まちづくりプランナー・モニター事業」を実施しています。さらに市長と市民の皆さんが直接対話する機会を増やすため、平成26年度から市長懇談会「庄原いちばん談議」を開催しています。

平成28年度の「庄原いちばん談議」は、第2期庄原いちばん基本計画の施策について説明し、懇談を行います。

■実施期間
10月上旬～中旬（原則、平日の19時から1時間30分程度）

■対象
市民または市内に通勤もしくは通学する方を含む、おおむね10人以上で構成する団体で、次に掲げる分野に関してテーマを設け、懇談を希望する団体を対象とします。

※自治振興区は別に市政懇談会を実施するため対象としません。
※宗教団体および政党ならびに政治活動団体、その他市長が適当でないと思われる団体は実施対象団体から除きます。
※懇談会の参加人数はおおむね10人か

ら30人程度とします。

■懇談テーマ

第2期庄原いちばん基本計画の施策について説明・懇談を行います。時間的制限がある中で懇談を深めるため、懇談するテーマは次の3つの分野のうち1つに限りま。

①地域産業の活性化（農業／林業／商工業／6次産業化）

②暮らしの安心・安全（保健／医療／福祉／危機管理／教育／環境／都市計画／上下水道／土木／農村整備）

③にぎわいと活力づくり（定住／観光交流／市民活動／自治振興）

■申し込み

申込書を作成のうえ、行政管理課広報統計係へ申し込んでください。

※各支所総務室でも受け付けます。

■申込期限 9月15日(木) 17時必着

■実施決定

おおむね5団体と懇談会を実施します。提言の内容に応じ、市長が実施団体を決定します。

■問い合わせ

行政管理課広報統計係
☎ 0824・73・1159
FAX 0824・72・3322

ごみ処理のこれから

新焼却処理施設の整備にむけて

環境政策課リサイクルプラザ係
☎ 0824・72・1398

市の重要な仕事の一つに、「ごみ処理」があります。皆さんから出される「ごみ」のうち約8割を占めているのが「燃えるごみ」です。（表1）
老朽化などの理由から、燃えるごみの処理施設を新たに建設しなければならない時期にきています。

現状

燃えるごみの処理施設は、「備北クリーンセンター（焼却施設）」と「東城ごみ固形燃料化施設」の2施設があります。

●備北クリーンセンター

平成2年2月の供用開始から約26年が経過し、施設全体の老朽化が進行しています。
さらに、地元自治会との間で定めた設置期限も迫っています。



●東城ごみ固形燃料化施設

平成14年12月の供用開始から約13年が経過しています。この施設は、備北クリーンセンターと比べて処理量は少ないものの、ごみ1トン当たりの処理経費が、割高になっています。（表2）

また、福山リサイクル発電（株）との固形燃料供給契約が、平成31年3月末で終了となり、今後の対応策が必要です。



（表2）燃えるごみの年間処理量および経費（平成26年度）

可燃ごみ	年間処理量（トン）	経費（千円）	1トン当たり処理費（円）
庄原市 備北クリーンセンター	6,082	214,699	35,301
庄原市 東城ごみ固形燃料化施設	1,652	97,423	58,973
市全体	合計 7,734	合計 312,122	平均 40,357
【参考】県内全体（不燃ごみを含む）	918,221	35,654,707	38,830
【参考】庄原市（不燃ごみを含む）	10,183	621,855	61,068

以上をまとめると、3つの課題が挙げられます。

- ① 2施設共に供用開始から10年以上経過しており、特に備北クリーンセンターは、施設全体の老朽化が著しい。
- ② 処理方式の違う2施設を抱え、処理経費が、県内平均よりも割高になっている。
- ③ 地元自治会との協定による設置期限、固形燃料供給契約終了期限が迫り、早急な対応が必要となっている。

市の方針

市は、これらの課題を踏まえ、「庄原市一般廃棄物処理基本計画」や「第2期庄原市長期総合計画」の中で、処理方式を焼却処理に統一した新たな施設を整備する方針を取りまとめた。

事業計画

新焼却処理施設は、備北クリーンセンターの設置期限後の供用開始に向けて、事業を進めていきます。（表3）
本年度は、「用地選定」を行うとともに、国庫補助金交付申請に必要な「循環型社会形成推進地域計画」を策定する予定です。

（表3）新焼却処理施設整備事業計画

段階	実施年度	事業内容
工事発注 過程	平成28年度	用地選定・循環型社会形成推進地域計画策定・造成計画・測量地質調査・生活環境影響調査・用地取得・施設整備発注
工事施工 過程	平成31年度	敷地造成・プラント建設・工事監理
解体過程	平成34年度	ダイオキシン、土壌汚染対策調査・備北クリーンセンター解体発注・解体撤去工事

庄原いちばん動画CMコンテスト作品募集中！

行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159

募集期間 平成29年2月28日まで

1分～3分間の
作品大募集！
グランプリ1点
賞金20万円

特別奨励賞5点
庄原市特産品1万円相当



審査委員長
庄原市ふるさと大使
西田篤史さん

市は、住んでも・行ってみても庄原がいちばんええよのう！と感じてもらえる「庄原いちばんづくり」のまちづくりに取り組んでいます。合言葉は「庄原いちばん！」です。

庄原市をPRする動画を募集し、市公式Facebookページ「庄原いちばん ええね！」および特設YouTube チャンネル「庄原いちばん動画CMコンテスト」に掲載し、これらを通じて庄原の良さを再確認してもらい、庄原の魅力をもっと多くの方に知ってもらうために「庄原いちばん動画CMコンテスト」を開催します。奮ってご応募ください！

募集テーマ

「知ってほしい！庄原いちばん」
「行きたくなる庄原・住みたくなる庄原」をテーマとして作品を募集し、入選作品を決定します。

募集期間

平成29年2月28日(火)まで
※メールやファイル転送サービスなどで応募の場合は、2月28日22時必着。郵送は2月28日消印有効。

表彰

■グランプリ1点 (賞金20万円)
■特別奨励賞 5点選出 (庄原市特産品1万円相当贈呈)

応募作品の活用

応募作品は、市公式フェイスブックページ「庄原いちばん ええね！」および特設YouTube チャンネル「庄原いちばん動画CMコンテスト」に掲載します。また、市の広報素材として広く活用します。

応募できる作品

▼1分以上3分以内のデジタルデータ▼アスペクト比は4対3または16対9▼形式はMP4・MPEG・WMV・MOV・AVI▼平成28年1月1日以降に撮影または製作した作品で、庄原市に関連する映像が含まれるもの▼カラー・モノクロ・実写・アニメーション・CGは不問
※何点応募されてもかまいません。
※データであれば、スマートフォン

ンなどで撮影されたものでも応募可能です。

応募資格

庄原の魅力を発信したい市民・市内団体の方、庄原市を応援したい市外の方など、どなたでも応募いただけます。

※市ホームページに掲載している応募要項に同意のうえ応募ください。

応募方法

住所・名前・電話番号・撮影場所(実写以外の場合モデルにした場合)・撮影日(実写以外の場合成日)・作品タイトル・作品の解説などのコメントを記入して、次のいずれかの方法で応募ください。
■メールで送付(9MBまで)
shobara-9@int.city.shobara.hiroshima.jpに送信してください。

■ファイル転送サービスで送付
インターネット上でファイルを転送できるサービスを利用する場合、shobara-9@int.city.shobara.hiroshima.jpに送信し、さらに同じ宛先に、転送したファイル名と転送した日時および必要事項を記載したメールを別途送信してください。

■郵送・持参
データを記録したCD・R、DVD・Rなどの記憶媒体に、必要事項を記入したメモを添えて提出してください。

送付先・持参先

〒727-8501

広島県庄原市中本町二丁目10番1号
行政管理課広報統計係

※郵送の場合、受領通知は行いません。

※記録媒体の返却はしません。

審査委員

【審査委員長】

西田篤史さん(庄原市ふるさと大使)

【審査委員】

▼玉城茂雄さん(広島テレビ「ひろく便利」ディレクター)
▼坂田忠則さん(庄原市観光協会専務理事)

▼庄原市長 木山耕三

審査結果発表
平成29年3月(予定)

その他の注意事項など詳しくは市ホームページをご覧ください。
http://www.city.shobara.hiroshima.jp/government/post-486.html



特設YouTubeチャンネル
「庄原いちばん動画CMコンテスト」
https://www.youtube.com/channel/UCyHy3MQCWpN6CymuQWSQ



市公式フェイスブックページ
「庄原いちばんええねー」
https://www.facebook.com/shobara.ichiban



※庄原いちばんデジタルフォトコンテストは、広報素材に活用できる作品が十分に集まったため平成27年度で終了しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

子育て通信 あそびっ子

児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-0051

これまで行政文書で回覧していましたが、今回から広報しようばらに移行しました。

子育ての相談ができる仲間を作ろう



文：筑紫女学園大学人間科学部人間科学課
准教授 原陽一郎

乳幼児期の虐待はなぜ起きるのでしょか。その多くが「子どもを、子育てを知らない」ことが原因となっていることが多いように思います。

なぜ泣くの？なぜ食べてくれないの？なぜイヤやって言うの？どうやってらおむつが外れるの？

今の親たちはこれまでの人生で「子育て」を見る機会がほとんどありません。そして、そんな「なぜ？」「どうやって？」を抱えた時に相談する親しい関係も、地域から失われてしまっているのです。それどころか子どもに出会うことが少なくなった大人たちは「子どもの声がうるさい！」と言うなど、子どもにも子育てにも冷たくなっています。

そんな時に便利なのが「メディア」です。ネットで調べれば、どうすればいいのか教えてくれます。スマホやタブレットを子どもに与えておけば、子どもはおとなしくしてくれます。

しかし、ネットの情報は正しいものばかりではありません。「食事の片付けが面倒だけどどうしたら？」という質問に対し、「風呂場で食べさせればいい」などというおかしい回答もたくさんあります。

そして小さいころからテレビを見せたり、スマホやタブレットなどを触らせたりしていると、言葉や心、体がうまく成長できなくなります。また、メディアから離れられない中毒のような状態が1歳前後で起こったりします。

この状況を変えるために、子育て支援センターや保育所、幼稚園、学校、放課後児童クラブなど、子どもたちや親たちが集う場をうまく利用しましょう。仲間づくりのスタート時期は、出産後すぐが最適です。赤ちゃんが産まれてどうしていいかわからない時期から、周囲との信頼関係を育てていきましょう。

現況届を忘れずに！

児童扶養手当・特別児童扶養手当

児童福祉課児童福祉係 ☎0824-73-1192

現在、児童扶養手当や特別児童扶養手当を受けている方(所得制限で受けていない方を含む)は、必要書類や印鑑などを持って、受付期間中に児童福祉課または各支所市民生活室・地域振興室で現況届の手続きを行ってください。期間内に手続きをしないと、8月分以降の手当が差し止められるほか、2年間手続きをしないと受給権がなくなりますので、ご注意ください。

受付期間

○児童扶養手当
8月31日(木)まで

○特別児童扶養手当
8月12日(金)～9月12日(月)

※該当する方には、別途案内を送付します。

受付窓口・問い合わせ

児童福祉課児童福祉係

☎0824-73-1192

各支所市民生活室・地域振興室(西城支所は、しあわせ館内)

受給資格

○児童扶養手当

母親または父親のみで養育しているひとり親家庭、あるいは父または母に代わってその子どもを養育している方に支給。児童の対象年齢は、18歳に達した年の年度末まで。ただし、児童に中度以上の障害がある場合は20歳まで。

○特別児童扶養手当

精神または身体に障害のある20歳未満の児童を養育している方に支給。

※いずれも所得制限があります。※該当すると思われる方は、お問い合わせください。



いちばん
づくり課

縁結び事業が本格的に始動！

女性向け魅力アップセミナー

しょうばら縁結び事業第1弾企画となる「女子力UP！セミナー」が6月26日、庄原保健福祉センターで開催され、20代～30代の女性13人が参加しました。最初、わくわく未来企画代表の宇佐うさこさんが「幸せな結婚をするために大切なこと」と題して講演。宇佐さんは恋愛カウンセラーとしての経験を踏まえ、「仕事も恋愛もコミュニケーションや自分磨きが大切。自身の魅力アップが幸せを引き寄せる」と優しく語り掛けました。

続いて実践形式の講座が行われ、メイクアップ講師の神部豊子さん、着付け講師の加藤幸枝さん、ヘアアレンジ講師の曾利知佳子さんが、参加者一人一人にメイクアップと浴衣の着付け、ヘアアレンジを行い、自分を生かすための工夫やコツなどをアドバイスしていました。

終了後のアンケートでは「ドキドキしながらとても楽しめた」「女性としてもっと自分を磨き、楽しい人生を送りたいと思えた」など、全員が参加して良かったと回答。今後の展開へ期待が寄せられています。今後も「しょうばら縁結び事



宇佐さんのアドバイスに耳を傾ける参加者



ヘアメイクも学び魅力アップ

業」は、結婚を考え、出会いを探している人に縁をつくり、結びにつなげる後押しをしていきます。

農業
振興課

比婆牛が地域団体商標に登録！

比婆牛ブランドの確立

市の重点施策の柱の一つである「比婆牛ブランドの確立」の取り組みの中で、平成26年11月に地域団体商標として特許庁に出願していた「比婆牛」が6月17日付けで登録されました。全国では600番目の登録で、和牛肉としては県内初です。

地域団体商標とは地域名と商品名を合わせた文字商標について一定の要件を満たしたもののだけが登録できる制度です。

この制度を有効に活用することによって、地域ブランドの適切な保護が可能になり、ブランド力の向上が期待されます。

比婆牛は和牛4大ルーツのひとつとされる「岩倉蔓」の血統を受け継ぐ、庄原市が誇る和牛肉ブランドです。

平成26年7月7日に推進組織である「あづま豊振興会」が設立され、「比婆牛」ブランドの認証・販売が開始されました。



7月22日に食彩館しょうばらゆめさくらで地域団体商標登録報告会を行った



「比婆牛」の商標登録証

今後市では畜産農家をはじめ、関係機関と協力して比婆牛のブランド展開を推進します。

母子保健

だより

『意外に多い子どもの便秘』

～ウンチは健康のバロメーター～

保健医療課健康推進係

☎0824・73・1255

子どもの便秘解消のポイント

子どもの便秘で悩む保護者は少なくありません。便秘はきちんと対処しないとひどくなる場合があります。腸に太い便がたまった状態が続くと、腸が太くなり便が大量にたまるまで便意を感じなくなってしまう「慢性便秘」に進んでしまいます。この「慢性便秘」がひどくなると、自分で気づかないうちに便秘禁を起すこともあります。



- 1 早起きをして朝食を食べましょう。
- 2 食事に気をつけましょう。便秘に効く食べ物として、食物繊維を多く含むもの（ゴボウ、サツマイモ、キノコなど）、腸内環境を整えるもの（ヨーグルト、納豆、オリゴ糖など）が挙げられます。
- 3 水分を取りましょう。白湯やお茶がお勧めです。
- 4 腸を刺激する運動をしましょう。腰をひねる、前屈するなど、腹筋を使う運動を遊びの中に取り入れてみましょう。
- 5 トイレに行く習慣をつけましょう。早起きをして排便タイム（5～10分）を確保しましょう。
- 6 2～3日に1回は便が出ているかチェックし、5～6日以上に1回なら医療機関に相談しましょう。

子どもの便秘解消を試しても改善しない場合は、病気が原因となっている便秘が心配されますので医療機関を受診しましょう。

安心・安全な毎日のために

水難事故を防止しよう

夏を迎え、川や海などの水辺に近づく機会が多くなります。水遊びなどによる事故を防止するため、次のことに注意しましょう。

- ▼増水した川、用水路、ため池には近づかない。
- ▼天候不良のときは遊泳しない。
- ▼体調が悪いときや飲酒後は絶対に遊泳しない。
- ▼子どもだけで水遊びをさせない。
- ▼ボート遊びや防波堤などでの魚釣りはライフジャケットを着用する。

溺れている人を発見したら一人で助けようとせず、周囲に助けを求め、必ず119番通報を！



9月1日は「防災の日」

大正12年9月1日に発生した関東大震災に由来し、9月1日は「防災の日」に制定されています。また、8月30日から9月5日の間は「防災週間」と定められています。

近年では、大雨による広島土砂災害や熊本地震など大規模な災害が発生し、尊い人命や貴重な財産が失われています。

災害はいつ発生するか分かりません。「庄原市防災マップ」を活用して避難場所や避難経路を確認したり、非常用持ち出し袋の用意をしたりしておくことが大切です。

さらに、職場や家庭で「防災」について日頃から話し合っておきましょう。



庄原消防署 ☎0824・72・9911
東城消防署 ☎08477・2・4005

商工
観光課

新規メニュー開発中
庄原ぐるめ講座開催

6月23日、リフレッシュハウ
ス東城で、平成28年度温泉健
康教室の開会式を行いました。
この教室は、室内および水中
運動の専門的知識を持った健
康運動指導士が、市内の成人
の方を対象に指導し、健康寿
命の増進を目的に実施してい
ます。参加した23人は、室内
で十分に身体の柔軟性を高め
る運動を行った後に、プール
で水の負荷を利用した運動を
楽しんでいました。

参加者からは、「身体がやわ
らかくなった」、「若返ったよう
な気がする」などの喜びの声
がありました。来年3月16日
（木）までの全11回開催予定で
す。

詳しい内容については、
東城支所市民生活室（☎
08477・2・5131）に
お問い合わせください。



それぞれが一皿をデコレーション中



ときどき比婆牛メニュー

選挙管理
委員会

高校生が選挙事務を体験！
参議院議員通常選挙



西城期日前投票所の様子



庄原期日前投票所の様子

7月10日に投票が行われた参議
院議員通常選挙。選挙期間中の7
月2日・3日の両日、庄原格致高
校と西城紫水高校の生徒合わせて
9人が、期日前投票所で選挙事務
を体験しました。

これは、今回の選挙から選挙権
年齢が満18歳以上に引き下げに
なったことから、高校生に選挙の
大切さや重要性を実感してもらう
ことを目的に企画したものです。

当日は、投票用紙を渡す係、受
け付けの係と、それぞれが役割を
分担。投票に訪れた選挙人に、大
切な一票を丁寧 hand渡しました。

選挙事務を終えた生徒からは、
「はじめての経験で、とても緊張
した」「選挙の大切さが実感でき
た」などの感想が聞かれました。

体験していただいた生徒の皆さ
ん、ありがとうございました。

- 7月2日
- 【西城期日前投票所】
（西城紫水高）
掛札 悠太さん（2年）
三村 鉄也さん（3年）
山平 剛大さん（3年）
坂本 京介さん（3年）
- 7月3日
- 【西城期日前投票所】
（西城紫水高）
酒井 和代さん（2年）
堀尾さゆりさん（3年）
平田 捺さん（3年）
山根 萌さん（3年）

選挙事務体験をした
生徒の皆さん

東城支所

水中運動で健康寿命増進
温泉健康教室



水中運動を行う参加者

商工
観光課

地域産品の販売促進を支援
庄原市の特産品商談会を開催



各ブースで熱心な商談が行われた

商工
観光課

庄原の山遊びや特産品をPR
庄原行きたい！のは山々フェア



四角友里さんのトークショー

商工
観光課

子育てファミリーの誘客をめざす
びほくコドモフィールド研修会



松原裕樹さんの講演

6月29日、食彩館しよっぱ
らゆめさくらで、「庄原市の特
産品商談会」を開催しました。
庄原市の逸品づくり事業で
開発した地元産品の販路拡大
を支援することを目的に開催
し、12の特産品生産者と、7
の市内の販売拠点施設の事業
者（販売店舗）が参加しました。
商談会では、事業者が商談
テーブルを構え、そこへ特産
品の生産者が販路拡大を目指
し、積極的に売り込みを行いま
した。

商談後、生産者から「日ご
ろはなかなか商談できない企
業と商談ができた」「販路拡大
につながった」などの意見があ
り、商談成立の成果がでてい
ました。

今後も商談会を開催し、庄
原市の特産品の販売促進に努
めていきます。

市や市観光協会、国営備北
丘陵公園は6月18日・19日の
両日、広島市のアルパーク天
満屋で、「庄原行きたい！のは
山々フェア」を開催しました。
これは、本年8月11日に初
めて施行される国民の祝日「山
の日」を本市の観光誘客に生
かし、「山の日」は庄原「山歩き
、山遊びなら庄原」のイメージ
を広くPRしようと企画しま
した。

イベントでは、山ガールの
カリスマ四角友里さんや山岳
ガイド清水正弘さんのトーク
ショー、アウトドアショップ
好日山荘によるワークショップ
が行われ、山好きの来場者
が多数詰めかけました。また
、本市の山遊びのパネル展示や
カブトムシドームのPR、庄原
産品の販売など、本市の魅力
をたつぷり発信しました。

自治体や観光協会、経済同
友会でつくる備北観光ネット
ワーク協議会は7月11日、庄
原市役所で「びほくコドモト
フィールド」スタートアップ研
修会を開催しました。

これは、備北エリアの観光
客増加がねらいの、子育てファ
ミリー向け自然体験型観光地
のブランドを確立させる「び
ほくコドモフィールド」事業
の一環として行われ、観光事
業者など12人が参加しました。

研修会では、ひろしまワー
クショップ代表の松原裕樹さ
んを講師に迎え、事業の説明
や進め方の検討、体験プログ
ラムの作り方について学び、
情報交流を行いました。

今後、備北地域ならではの
体験をベースとした「達成」
や「成長」を実感できる教育
的付加価値を持つ体験プログ
ラムを整備し、子育てファミ
リーの誘客を進めていきます。

生涯
学習課

大舞台での活躍に期待

全国大会等出場者壮行式



出席者全員で記念撮影

文化・スポーツ部門で国際大会・全国大会などに出場する選手の壮行式が7月22日、市役所本庁舎で行われ、出場者をはじめ関係者や家族などが出席しました。

木山耕三市長と堀井秀昭市議会議長が激励のあいさつを行い、牧原明人教育長から出場者に祝金と花束が贈られました。

出場者を代表して、第24回全国中学生空手道選手権大会に出場する新井蓮さんが「庄原市で培ったことを生かし、結果を残したい」と決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。

今回は、リオデジャネイロオリンピック競技大会に出場される金藤理絵さんの壮行式も併せて行いました。大会間近の本人に代わり出席した父の宏明さんに、金藤さんの大会での活躍を願い作成した応援グッズを贈呈しました。

木山耕三市長はあいさつで、「金藤選手には今回メダルが期待される。市民と一緒に応援したい」と金藤さんに言葉を贈り、他の選手にも「いずれはオリンピックを目指し頑張つてほしい」と激励の言葉を贈りました。

出場者は次のとおりです。

出場者（敬称略）

オリンピック競技大会

（2016リオデジャネイロ）

8月11日～12日・ブラジル

●競泳女子200メートル平泳ぎ
金藤 理絵（aked・山内町）

全日本少年少女空手道選手権大会

8月6日～7日・東京都

●組手競技 女子個人戦
新井 椿（庄原小6年）

全国中学生空手道選手権大会

8月26日～28日・新潟市

●組手競技 男子個人組手
新井 蓮（庄原中3年）

JOCジュニアオリンピックカップ 全日本中学生なぎなた大会

7月23日～24日・和歌山市

●試合（団体・個人）・演技競技
麻田 瑞貴（西城中2年）

稲里 孝美（西城中2年）
上貝 真帆（西城中2年）

全国高等学校総合体育大会レスリ ング競技大会（三笠宮賜牌）

8月2日～5日・東広島市

●レスリング（男子）学校対抗戦
66キログラム級
山本 晴日（三次高1年）

●レスリング（男子）個人対抗戦

軸としながら、各博物館・資料館でさまざまなプログラムを実施しています。

詳しい内容については生涯学習課文化財係（☎0824・73・1189）までお問い合わせください。学習内容に合わせて柔軟に対応可能です。

また、「自分たちのまちを知りたい」という自治振興区、自治会の申し込みも歓迎しています。



円通寺本堂(国重文)の説明を受ける児童

熊野神社のスギ・比婆山御陵のイチイの計測調査終わる

巨杉群・イチイ群計測調査

市教育委員会では、本年度熊野神社境内の巨杉群と比婆山御陵のイチイ群の計測調査を進め、7月でこの作業を完了しました。

県内随一の樹高・幹囲を誇る熊野神社境内の巨杉群のうち、胸高幹囲（地上から130センチメートルの高さの幹の大きさのこと）5メートル以上のスギ11本が広島県天然記念物に指定されています。今回の調査で、胸高幹囲3メートル以上のスギ101本が確認され、このうち5メートル以上のものは22本ありました。また、「天狗の休み木」と呼ばれる

比婆山御陵のイチイ群は、イザナミミコトを祀る神体山「御陵」を守る聖なる樹木として信仰されてきたもので、西城町分が庄原市天然記念物に指定されています。今回、比和町分も含めた全体調査を行った結果、3・2メートルの「門梅」と呼ばれる



熊野神社でのスギの計測風景（5月26日）

郷土への愛着を育む

郷土学習支援事業

市教育委員会では、庄原市の伝統や歴史・文化・自然などについて理解を深め、興味や関心を高めることで、自分の育った町に対する愛着を育むことを目的に、郷土学習支援事業を展開しています。

6年生が歴史の授業の一環としてこの事業を活用し、自分たちの住む地域の文化財と歴史について学びました。

6月16日は旧寺古墳群（掛田町）、亀井尻窯跡（上原町）の解説を受けながら巡るとともに、庄原市歴史民俗資料館を見学して古代までの歴史について学びました。

7月1日には本郷町の円通寺と甲山城跡を訪れ、庄原の中世について学びました。児童は教科書には書かれていない、自分たちの暮らす地域で起こった出来事を知ること、歴史を身近に感じることができたようです。

事業は①出前講座②資料貸出し③体験メニュー④見学バス貸出し—を

96キログラム級
山中 彬（広島国泰寺高3年）

全国高等学校総合体育大会体操競技・新体操大会兼全国高等学校体操競技・新体操選手権大会
8月9日～11日・松江市

●新体操（男子）団体競技
角田 駿介（三次高2年）

全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会
7月28日～31日・安芸太田町

●チーム・ライフル立射40発競技
河内 幸紀（西城紫水高2年）

全国高等学校総合文化祭（写真部門）
7月30日～8月1日・広島市

渡邊伽南子（庄原格致高2年）
島田 浩樹（庄原格致高3年）

国民文化祭・あいち2016「大正琴の祭典」
11月26日～27日・名古屋

●一般グループ（西城琴音会）
伊達 初恵（西城町）

角田寿美江（西城町）
保田 久子（西城町）

渡辺 宏子（川西町）
武田 史子（三次市）

藤原 明子（三次市）
山下 栄子（三次市）



清流沿いをウォーキング

帝釈峡ウォーク・7/17

No.6

国定公園帝釈峡で、「帝釈峡ウォーク」が開催されました。心配されていた天気も回復し、参加者は「かわせみコース(約5キロメートル)」と、「はんざきコース(約9キロメートル)」に分かれてウォーキングを行いました。

希望者には、ボランティアガイドが植物や岩の由来などを案内し、雄橋では東城高校「東城応援隊」のメンバーが給水所を設け、お茶をふるまいました。

午後には、東城中学校と東城高校の吹奏楽部の演奏を聞きながら、鮎の塩焼きやトマトとキュウリの丸かじりなど地元の味を楽しみ、帝釈峡の魅力を満喫できた一日となりました。



▲参加者は清流沿いのウォーキングを楽しんだ

庄原暮らしお試し体験施設で

「くちわの家」ほたるの夕べ・6/25

No.5

口和自治振興区産業振興部主催による「ほたるの夕べ」が「くちわの家」で開催され、約40人が参加しました。

「くちわの家」は庄原市内への定住促進を目指し、庄原暮らしお試し体験施設として市外在住U・Iターン希望者に貸し出す施設で、元々木材商であった立派な古民家を改修して整備されました。今回のイベントは、「くちわの家」を地域内外へPRし、利用者の促進を図ることを目的として開催されました。

当日は、移住希望者などへの空き家情報コーナーだけでなく、カフェや口和町金田の兒玉ファミリーによるコンサートで参加者をもてなしていました。



▲コンサート風景

生涯スポーツの祭典

第26回庄原市スポーツフェスティバル・7/17

No.2

だれもがスポーツに親しみ、健康づくり・体力づくりをはじめ、互いの交流を深めることを目的とした生涯スポーツの祭典「庄原市スポーツフェスティバル」が6月25日から7月24日まで開催されました。本年度26回目となる本大会は、毎年多くの市民が参加する市の一大イベントとして定着しています。

7月17日、庄原市総合体育館で「総合開会式」が行われ、選手を代表して、ソフトボールファストピッチに出場するスويس村所属若林輝則さんが力強く選手宣誓をしました。市民約2,000人が参加し、約1カ月にわたり、市内の各会場で20種目の競技や体験教室などが実施され、選手の皆さんはさわやかな汗を流しました。



▲各種目の選手が一堂に会し総合開会式が行われた

子どもから大人までひとつに

たなばたまつり・7/6

No.1

比和自治振興センターで、たなばたまつり実行委員会と庄原市社会福祉協議会北部地域事務所比和地域センターの主催による、比和まるごと家族「たなばたまつり」が開催されました。この日を楽しみにしていた子どもから大人まで約180人が参加し、さまざまなステージ発表も行われました。

市役所比和支所の職員による、比婆山神話をモチーフにした寸劇では、これまで、いざなぎ・いざなみの名前は聞いたことがあっても、内容までは知らなかったという方も多くいたようで、参加者は真剣な表情で観劇していました。



▲比婆山神話をモチーフにした寸劇

「住宅デー」で修繕ボランティア

広島県建設労働組合が奉仕活動・6/25～26

No.8

全国統一「住宅デー」の6月25日を中心に、市内各地で建設労働組合による奉仕活動が行われました。

この活動は、同組合第12地域連合庄原が組合員の仕事や技術を知ってもらい、地域の安全・安心に貢献しようと取り組むもので、本年は6月25日から26日にかけて、庄原・西城・東城・口和・高野地域で、組合員51人が保育所・一人暮らしの高齢者宅などの修繕や桜の木の剪定作業を行いました。

13人の組合員が訪れた敷信みのり保育所では、デッキの塗装や乳児室の格子仕切り、収納棚、おもちゃ交換台などを製作。同保育所の加藤智英所長は「収納棚を作ってもらい、子どもたちが棚から物を出したら収める習慣がつく。大変にありがたい」と喜んでいました。



▲敷信みのり保育所で収納棚などを作る建労組合員の皆さん

飛び交うホタルに感動

ホタルの会・7/16

No.7

高野町下門田地区のホタル生息地で、シモタカフェ夏イベント「ホタルの会」が開催されました。

下門田の馬船博さんが「高野の子どもたちに自然の中でたくさん飛び交うホタルを見てほしい」との思いで始めた毎年恒例の会を、今回は下高自治振興区主催で開催しました。37人の親子連れなどが参加し、バーベキューやそうめん流しを楽しんだ後、ホタルを観賞しました。日が暮れ川沿いにホタルが飛び交うと、一斉に瞬く幻想的な光に子どもたちの歓声が上がっていました。

参加した高野小学校5年生藤原春香さんは「光り方の違うゲンジボタルとヒメボタルの2種類を一度に見ることができ、感動しました」と話していました。



▲バーベキュー・そうめん流しを楽しむ子どもたち

環境にやさしい地域づくり

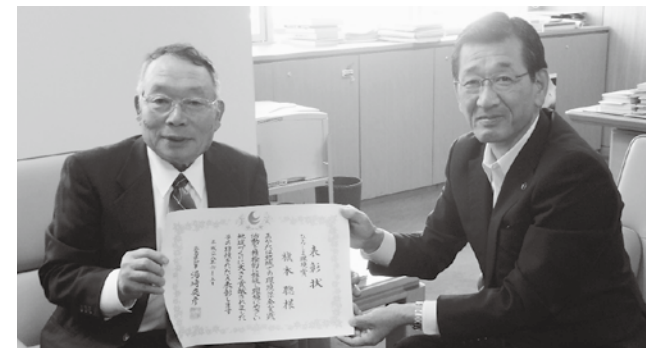
ひろしま環境賞受賞を市長へ報告・6/10

No.4

市長室で、西城町の榎本聡さんがひろしま環境賞受賞の報告をしました。

ひろしま環境賞は、地域の環境保全に関して、先覚的または独創的な活動などを行い、環境にやさしい地域づくりに顕著な功績のあった個人または団体に対して、その功績を称え知事表彰を行うものです。榎本さんは、長年、公衆衛生推進委員を勤め、平成8年4月から現在まで、西城地区で実践している河川美化、空き容器など散乱ごみの追放活動、広島県アダプト活動認定団体としての国道183号の歩道清掃、不法投棄防止活動など、多くの環境保全活動を行っています。

木山耕三市長は、「今後も継続して環境保全について尽力してもらいたい」と激励の言葉を送りました。



▲木山耕三市長へ報告する榎本さん

里山の資源を活用して

韓国からエコストーブなどを視察・6/23

No.3

韓国生活協同組合の職員15人が、総領町在住の和田芳治さん宅を訪問し、書籍「里山資本主義」の中で事例紹介されたエコストーブなどを視察しました。

この書籍では、廃材のペール缶を使い裏山の雑木などを燃料とする、熱効率が高く環境にも優しいエコストーブを作成して、それでご飯を炊くという、和田さんたちの取り組みが紹介されています。昨年、韓国でもこの書籍が翻訳されたことにより、韓国の方がこの取り組みに興味を持ち、今回の視察が実現しました。

参加者は、エコストーブで炊いたご飯や、地元の食材を使った日本の郷土料理を満喫し、「韓国でも和田さんのように、里山に眠る資源を活用した田舎暮らしを実践できる人が増えれば良いと思う」と話していました。



▲エコストーブについて説明する和田さん

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき		ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原	8月18日(木)・9月15日(木) 10時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島県北部こども家庭 センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城	9月8日(木)10時～16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原	9月6日(火)・20日(火) 13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	東城	9月1日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	西城	9月8日(木)13時30分～16時30分	西城自治振興センター		
	口和	9月15日(木)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		
	総領	9月14日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原	9月15日(木)13時～15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城	9月15日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	口和	8月26日(金)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	総領	9月14日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原	9月2日(金)13時～16時	庄原保健福祉センター	広島弁護士会による無 料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	東城	9月16日(金)13時～16時	東城支所		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～15時45分		市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
			東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～15時45分		児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時		市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時		教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底しま す。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原	「とんぼ」 8月16日(火)、9月6日(火)・20日(火) 13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165
	東城	「おれんじカフェ・ええ塩梅」 8月23日(火)13時30分～15時	東城自治振興センター	相談・情報交換 参加費100円	東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
障害者相談員 定期相談会	9月12日(月)13時30分～16時30分		庄原市ふれあいセンター	知的	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
身体障害者 補装具判定会	【聴覚】8月30日(火)13時～14時		広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	【肢体】9月15日(木)13時～14時				

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	9月5日(月)9時～17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	9月13日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問 い合わせください)
パパママひろば (妊婦教室)	9月9日(金)13時30分～16時	庄原保健福祉センター	母子健康手帳	申し込み必要
離乳食教室	9月20日(火)10時～11時30分	庄原保健福祉センター	エプロン・三角巾 筆記用具	申し込み必要

健康広場

精密検査を受けましょう

～早期発見・早期治療のために～



口和支所地域振興室 専門員

土居和子



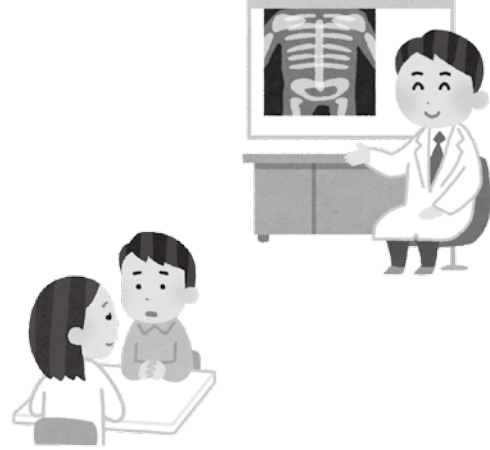
① 健診結果が郵送されたら
生活習慣病健康診査を受診して、約1カ月後には健診結果が自宅に郵送されます。「結果を見て終わり！」ではもったいないですよ。健診の目的は病気の早期発見・早期治療や、生活習慣の見直しなどです。
がんは、日本人の死因第1位です。日本では2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなるといわれています。がん検診の結果で要精密検査と言われたら「怖い」「もうだめだ」「またか」「大したことはないだろう」など、いろいろな思いがあると思いますが、必ず精密検査を受けましょう。

《平成26年度 庄原市健康診査後の精密検査の実績》					
	受診者数	要精密検査数	精密検査受診者数(受診率)	がん発見者数	未受診・未把握者数(率)
胃がん	2,479人	260人	182人(70%)	12人	78人(30%)
大腸がん	3,038人	312人	135人(43.3%)	6人	177人(56.7%)
肺がん	3,172人	204人	112人(54.9%)	1人	92人(45.1%)
子宮頸がん	1,659人	29人	22人(75.9%)	1人	7人(24.1%)
乳がん	936人	88人	76人(86.4%)	8人	12人(13.6%)

※平成26年度の間人ドックを含めた庄原市生活習慣病健康診査より

検診項目		診療科	
前立腺がん検診	乳がん検診	泌尿器科	乳腺外科・外科
子宮がん検診	肺がん検診	婦人科	内科・呼吸器科
大腸がん検診	胃がん検診	内科・消化器科	

② がん検診の精密検査は何科で受診？
精密検査の結果がきても何科を受診すればいいのかな？と迷うことはありませんか。次の表を参考に受診しましょう。(ただし、場合によっては診療科が異なる場合があります。)



成26年度からシルバリーハビリティ体操普及啓発事業に取り組み、体操指導士の養成とともに地域への普及を進めています。

とき 10月1日(土) 13時30分～15時

ところ 庄原市民会館

問い合わせ 高齢者福祉課 高齢者福祉係 ☎0824・73・1165

募集 シルバリーハビリティ体操指導士3級養成講習会 第4期受講者募集

市では、昨年度からシルバリーハビリティ体操指導士を養成しています。この体操を地域で指導するボランティアを養成するための講習会受講者を募集します。

受講対象者

- ・庄原市民で常勤職についていない、60歳以上の方
- ・延べ8日間の講習をすべて受講することが可能な方
- ・認定後、指導士として地域で積極的にボランティア活動ができる方

※詳しくは募集要項を参照

受講期間

【第4期】9月28日(水)～11月16日(水) (庄原会場)

※第5期は来年度募集予定

定員 30人

申し込み方法 申込書へ必要事項を記入し、提出してください。

募集要項・申込書配布場所 高齢者福祉課、各支所地域振興室・市民生活室、西城市民病院、社会福祉協議会各地域センター、各自治振興センター

問い合わせ・申し込み 高齢者福祉課 高齢者福祉係 ☎0824・73・1165

人権作品募集 生命の尊さや生きることのすばらしさ、平和の大切さを表現した作品を募集します。応募資格は問いません。多くの皆様のご応募をお待ちしています。

募集部門

- ① 標語の部
- ② 詩・作文の部
- ③ 絵画・詩画・ポスター・写真などの部

応募方法

- ・作品は未発表のものに限り、1人1点とします。
- ・作品には、住所(学校を通



庄原夏まつり

暑い夏がやってきました。8月には市内各地で夏まつりが開催されます。食べるもよし！踊るもよし！見物するもよし！みんなで楽しんで、夏ばてを吹き飛ばしましょう！

★**東城「遊夏祭」**★

多くの出店が集まり、とてもにぎやかな祭です。ステージショーをはじめ楽しい催しが盛りだくさん。伝統の盆踊りも継承しています。山間に響く1,000発の花火は見応えあり！

■とき 8月13日(土) 17時～

■ところ 東城小学校グラウンド

■問い合わせ 東城「遊夏祭」実行委員会(東城町商工会内) ☎08477-2-0525

★**庄原よいとこ祭**★

庄原の夏を締めくくる一大イベントです。27日夜の恒例パレードでは、出演団体の熱き踊りが観客を魅了します。特設ステージやバザー、芸能祭など各種イベントが盛りだくさんです。

■とき 8月27日(土)・28日(日)

■ところ 庄原市市街地 ほか

■問い合わせ よいとこ祭実行委員会 ☎0824-72-5610

★**ヒバゴン郷どえりゃあ祭**★

夜空を彩る2,000発の花火と西城川の清流を照らすたくさんの灯ろうが見どころです。どえりゃあパレードや子ども抽選会、そのほか楽しい催しがいっぱいです。

■とき 8月13日(土) 13時～22時

■ところ 西城町市街地

■問い合わせ 庄原市観光協会西城支部 ☎0824-82-2727

★**ふるさとの盆踊り花火大会 in 比和**★

会場近くを流れる比和川沿いに500個余りの灯ろうが設置され、幻想的な光で辺りを照らします。ミニゲームや盆踊りの後、花火が比和の夜空を飾ります。

■とき 8月15日(月) 19時～21時30分

■ところ 比和中学校グラウンド

■問い合わせ ふるさと盆踊り花火大会実行委員会(備北商工会比和支所) ☎0824-85-2330

★**しょうばら夏まつり花火大会**★

約3,000発の花火が、庄原の夜空を華やかに彩ります。水面に映る仕掛け花火も見どころです。

■とき 8月28日(日) 19時30分～

※雨天の場合は29日(月)に順延

■ところ 上野公園

■問い合わせ 庄原市観光協会庄原支部 ☎0824-73-0602

催し

あっ！と驚くハチの生態展

ハチの体のつくりと人間との関わりを紹介するミニ特別展を開催しています。ぜひお越しください。

■とき 10月31日(月)まで

■ところ 比和自然科学博物館

■問い合わせ 比和自然科学博物館 ☎0824・85・3005

※関連記事34ページ

比和自然科学博物館 公開講座

「ヌートリアによるカワシンジュガイへの加害」と題して、ヌートリアによるカワシンジュガイ(天然記念物)の被害の事例を紹介しながら、今後の対策も含めて講演会を行います。

■とき 8月28日(日) 9時30分～12時

■ところ 比和自然科学博物館

■講師 内藤順一さん(認定NPO法人西中国山地自然史研究会副理事長)

■問い合わせ 比和自然科学博物館 ☎0824・85・3005

講演会

働くことで元気になる 輝くあしたへ

障害のある方の就労についての講習会を開催します。気軽にご参加ください。

■とき 9月9日(金) 13時～16時

■ところ 三次市民ホールきりり(三次市三次町111-1)

■講師 大江祥博さん(就労支援センターFLAT 大江ん隊隊長・第12回精神障害者自立支援活動賞受賞)

■申し込み方法 電話またはファックスでお申し込みください。配慮の必要な方は申し込み時にお知らせください。

■申し込み・問い合わせ 備北障害者就業・生活支援センター ☎0824・72・2987 FAX0824・63・1897

大田仁史さん 介護予防講演会

シルバリーハビリティ体操の考案者である大田仁史さんによる介護予防講演会を庄原市民会館で開催します。介護予防の先進地である茨城県の取り組みを受けて、庄原市では平



して応募しない場合)または学校名・学年・氏名(ふりがな)をご記入ください。

■優秀作品の発表および表彰は、庄原市人権講演会で行い、入賞者へは賞状と記念品を贈呈します。

■作品を直接持参する場合は、生涯学習課または各支所教育室まで。郵送の場合は、生涯学習課宛てにお送りください。なお、応募作品の返却は原則として行いません。

募集締め切り 9月2日(金)必着

作品の送り先・問い合わせ 〒727・8501 庄原市中本町一丁目10番1号 生涯学習課社会教育係 ☎0824・73・1188

メール syogai-syakai@city.shobara.lg.jp

第12回庄原絵手紙大賞 作品募集

未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ)1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学・勤務の方

募集期間 8月17日(水)～9月20日(火)

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、学生は保育所・幼稚園・校名、学年)・電話番号を記入して応募してください。

表彰

一般・子どもの部それぞれに、大賞・優秀賞・奨励賞を贈ります。

その他

入賞作品、応募作品は10月8日(土)～10日(月)に市民ギャラリーアート多愛夢で展示します。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先・問い合わせ 庄原市文化協会(庄原市民会館内) ☎0824・72・5453

商工観光課商工振興係 ☎0824・73・1178

市公式フェイスブックページ 庄原いちばん ええね! 更新中! <https://www.facebook.com/shobara.ichiban>

広報しょうばらに広告を掲載してみませんか?

市内の全世帯(約16,000世帯)に配布する広報紙「広報しょうばら」に広告を掲載する法人、団体、個人事業者などを募集しています。

申し込み方法や広告料など詳しくは、市ホームページをご覧ください。財政課または行政管理課までお問い合わせください。

問い合わせ 財政課理財係 ☎0824-73-1202 行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159

その他

平成28年度
就学義務猶予免除者等の
中学校卒業程度認定試験

就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験は、病気などやむを得ない事由により、保護者が義務教育の学校に就学させる義務を猶予または免除された子などについて、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するため、国が行う試験で、合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

受験案内は9月9日(金)まで生涯学習課で配布中です。

願書は8月22日(月)から9月9日(金)(当日消印有効)までに文部科学省へ郵送で提出してください。

問い合わせ

生涯学習課社会教育係

☎0824・73・1188

FAX 0824・73・1254

メール syogai-syakai@city.shobara.lg.jp

特別障害者手当および
障害児福祉手当の支給

●特別障害者手当

対象 身体または精神に著しく重度の障害があるために、日常生活で常時、特別の介護を必要とする状態にある20歳以上の者。(審査あり)

支給額

月額2万6830円(原爆介護手当との支給調整あり)

※施設へ入所、または3ヵ月以上入院した場合は、支給資格を失います。(必ず資格喪失届を提出してください)

●障害児福祉手当

対象

身体または精神に重度の障害があるために、日常生活で常時、介護を必要とする状態にある20歳未満の者。(年金受給者は対象外)

支給額

月額1万4600円

※施設に入所した場合は支給資格を失います。(必ず資格喪失届を提出してください)

●支給月

いずれの手当も2・5・8・11月に前3ヵ月分の手当を支給

●手続きに必要なもの

診断書(指定の用紙)、印鑑、所得状況届、年金・恩給受給

額の確認書類、振込先通帳など。

手続き・問い合わせ

社会福祉課障害者福祉係

☎0824・73・1210

各支所市民生活室・地域振興室

「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の
請求手続はお済みですか

平成27年4月1日(基準日)現在で、公務扶助料や遺族年金などの受給権を有する方がいない場合に、25万円(5年償還)の記名国債が支給されます。

特別弔慰金を受給するには、請求手続が必要です。

※平成27年3月31日以前に特別弔慰金を受給されていた方についても、改めて請求手続が必要です。

●対象者

次の順番で上位の方一人に支給されます。

1. 平成27年4月1日までに弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の①父母 ②孫 ③祖母 ④兄弟姉妹(戦没者等の死亡当時、生計関係を有しているなどの要件を満たしているかどうかにより、順

番が入れ替わります。)

4. 上記1～3以外の戦没者等の三親等内の親族(おい、めいなど)

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限ります。

●手続きに必要なもの

①印鑑

②請求書などの申請書類および戸籍などの添付書類(詳しくはお尋ねください。)

●請求期間

平成30年4月2日まで

●受付場所

社会福祉課障害者福祉係または各支所地域振興室(東城支所は市民生活室)

●請求受け付け・問い合わせ

社会福祉課障害者福祉係

☎0824・73・1210

「特別弔慰金の請求手続を済ませた方へ」

県の審査などに時間がかかっているため交付決定が遅れており、現在、請求から国債交付までに約1年かかっています。国債交付の準備ができた日市役所からお知らせを送付しますので、しばらくお待ちください。

8月は
「道路ふれあい月間」

「友だちと

げんきいっぱい

歩こうよ」

(平成28年度「道路ふれあい月間」推進標語(小学生の部)最優秀作品)

私たちが毎日なにげなく使っている道路には、いろいろな役割があります。自動車や歩行者が通行したり、水道管などの公共的な設備が設置されたりしている道路は、私たちの生活に欠かすことのできない大切な施設です。しかし、身近な存在であるためか、その重要性は見過ごされがちです。

誰もが毎日使う道路です。8月の「道路ふれあい月間」を契機に、安全で快適な道路環境を保持するため、道と生活との関わりや、魅力ある地域づくりのための道路の役割、正しい利用などについて考えてみましょう。

問い合わせ

建設課管理係

☎0824・73・1150

自衛官募集 ～平和を仕事にする～

募集項目	応募資格	受付期間	試験期日
防衛大学校 学生	推薦	9月5日(月)～8日(木)	9月24日(土)・25日(日)
	総合選抜	9月5日(月)～8日(木)	1次:9月24日(土) 2次:10月29日(土)・30日(日)
	一般(前期)	9月5日(月)～30日(金)	1次:11月5日(土)・6日(日) 2次:12月6日(火)～10日(土)
	一般(後期)	平成29年1月21日(土)～27日(金)	1次:平成29年2月18日(土) 2次:平成29年3月10日(金)
防衛医科大学校 医学科学生	高卒 (見込み含む) 21歳未満	9月5日(月)～30日(金)	1次:10月29日(土)・30日(日) 2次:12月14日(水)～16日(金)
防衛医科大学校 看護学科学学生 (自衛官候補看護学生)		9月5日(月)～30日(金)	1次:10月15日(土) 2次:11月26日(土)・27日(日)
自衛官候補生	男子	18歳以上 27歳未満	年間を通じて募集
			受け付け時にお知らせします

※待遇、給与など詳しくは、自衛隊広島地方協力本部ホームページをご覧になるか、三次地域事務所(☎0824-62-0350)にお問い合わせください。

広島地本

検索

「欲張りライフ懇談会」開催！

湯崎英彦広島県知事とRCCアナウンサー横山雄二さんが県北に来訪！

広島県が目指す、「仕事」も「暮らし」もどちらも充実させる「欲張りなライフスタイル」をテーマに、大いに語り合います。

当日お越しの方には、もれなく県北の「ふるさと特産品」もプレゼント！また、会場では県北の特産品の販売(マルシェ)も実施します。奮ってご参加ください♪



RCC アナウンサー
横山雄二さん

- 日時 9月3日(土) 13時30分～15時30分(開場13時)
- 場所 三次市民ホールきりり 大ホール
- 定員 500人(入場無料)※要事前申込・抽選
- 内容(予定)
 - ・湯崎知事が語る、広島県が目指す「欲張りなライフスタイル」
 - ・横山雄二さんの欲張りライフとは？
 - ・あなたの周りの「よくばりさん」の「欲張り自慢」
 - ・まとめ

問い合わせ 広島県庁広報課県民対話グループ ☎082-513-2378

欲張りライフ懇談会

検索



湯崎英彦広島県知事

仕事で
暮らしを
チャレンジ! エンジョイ!
活気あふれる広島県

国営備北
丘陵公園
だより

備北 夏祭り 2016

8月28日(日)まで開催中!

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(http://www.bihoku-park.go.jp/)

小さなお子さんから大人の方まで楽しめるイベントが盛りだくさんです!

4万本のヒマワリ畑



4万本のヒマワリ畑

公開期間

8月上旬ごろまで(予定)

※天候によって開花時期が変更する場合があります。

※最寄り駐車場は第2駐車場

カブトムシドーム 大人気公開中!

公開期間

8月中旬ごろまで(予定)

※カブトムシの発生状況によって変更する場合があります。

※最寄り駐車場は第7駐車場



カブトムシドーム

カナディアンカヌー 体験

とき

8月28日(日)

までの期間

中の日・祝

8月12日

(金・13日(土))

参加費

1艇2千円

(1艇2〜3人)

定員 各回5艇

※1日6回開催、体験時間

約1時間

ところ 国兼池(湖畔レストハウス横)



NEW!

ナントキアドベンチャー ニンジャキッズと ひばの里の秘宝

忍者になつて謎を解いて、さまざまなミッションをクリアしながら宝物を見つけるゲームです。

とき 8月28日(日)まで

10時〜17時

※受付は16時まで

参加費 1キット600円

ところ ひばの里(受付は中の広場特設テント)



全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会・市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

県大会

広島県高等学校総合体育大会

(5月27日〜29日/エディオンスタジアム広島)

●女子 4×100m R

第2位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●女子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

●男子 4×100m R

第1位 山口 夏鈴(広島皆実高1年・西城町)

第6位 寺迫 由留(庄原中3年)
池上祐太郎(庄原中3年)
小川 龍治(庄原中3年)
五刀 要(庄原中3年)
●共通女子B 100m H
第6位 永井 晴奈(庄原中2年)
●女子 砲丸投げ
第6位 藤元 望(高野中3年)

広島県スポーツ少年団 軟式野球交流大会広島県決勝大会

(6月25日・26日/尾道市)

第3位 東三区板橋少年野球チーム

※「あつぱれ! 庄原」に該当する方の情報は、行政管理課広報統計係(☎0824・73・1159)までお寄せください。



配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか?
あなたの不安な気持ちをお話してください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》

庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎ 0824-73-1243 [月〜金 9時〜17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎ 082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎ 082-254-0399	月〜金 10時〜17時 月〜金 17時〜20時 土日祝 10時〜17時
広島県北部 こども家庭センター	☎ 0824-63-5181(代) 内線 2313	月〜金 10時〜17時

相続・成年後見・空き家問題等でお困りの方はご相談ください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに書いています。

庄原 司法書士

検索

司法書士 飯田 一生
(広島県司法書士会所属)

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 バルナッシュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)



人の動き（庄原市の人口）

平成28年6月末現在

【住民基本台帳登載人口】
人口 37,175人（前年比－663人）
男 17,613人（前年比－295人）
女 19,562人（前年比－368人）
世帯数 15,840世帯（前年比－73世帯）
【うち外国人】人口 328人（前年比－11人）



休日診療のご案内

8月・9月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

8月13日(土)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
14日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
15日(月)	三上クリニック	☎08477-2-1151
21日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
28日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
9月4日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
11日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
18日(日)	細川医院	☎08477-2-0054
19日(月)	東城病院	☎08477-2-2150



献血のご案内

☎保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会 場	受付時間
9月6日(火)	庄原市役所 東城支所	10時～11時30分 12時30分～15時
9月7日(水)	J A 庄原 本所	9時45分～11時15分
	広島県庄原庁舎	13時15分～15時

広報日記

▶金藤選手に応援のメッセージを届けようと作成した「がんばれ金藤理絵選手！」の記事。なんと届いたんです！写真の提供をいただいたJ a k e dに原稿の確認をお願いしたところ、リオデジャネイロにいる金藤選手にも送っていただきました。そして「必ず彼女の力になる」とメッセージも。頑張れ！金藤選手！！⑭
▶広島に原爆が落とされて71年。ことしの8月6日は土曜日なので、平和記念公園に行く方が多いかもしれません。広島市内に住んでいた大学生のころ、就職したら平和記念式典にはもう行くことはないかもしれないと思い参加したことがありました。未来の子どもたちに、青い空や豊かな緑を残せるか。私たちは過去を顧みて、正しい選択をしていかなくはなりません。⑤



食育コーナー

☎児童福祉課 ☎0824-73-1214

何度でもチャレンジ！
～好きな食べ物を増やそう～



乳幼児期は、味覚の発達により嫌いな食べものが増える時期でもあります。保護者の抱える食事の悩みの上位でもある「好き嫌い」ですが、食材を嫌いになる理由はさまざまです。味、舌触り、歯触り、飲み込みにくさ…。嫌いな食材でも調理法によっては食べられることもあります。
「イヤイヤ」がそのまま「嫌い」というわけではないので、次のことを参考に苦手な原因をさぐり、慣れるまでは何度でもチャレンジしましょう。

苦手な理由と食材



【ばさばさ】 パン・ゆで卵・サツマイモなど
唾液と混ざりにくいパンはペースト状のものを塗りしっとり。ゆで卵は刻んでソースやドレッシングなど別の料理に合わせ。イモ類は水分を含ませながら煮る。

【ぺらぺら】 レタス・わかめ・油揚げなど
噛みきれないところが苦手なことが多い。できるだけ細かく刻む。レタスはスープや炒め物など、加熱して使用する。

【ばらばら】 ブロッコリー・ひき肉など
口の中でばらばらになるもの。とろみをつけたり、ハンバーグのように丸めたりする。

【硬い】 かたまり肉・エビ・タコ・イカなど
ひき肉や薄切り肉などを使用する。エビ・タコ・イカはすり身などにしてやわらかく煮る。

【弾力がある】 かまぼこ・こんにゃく・シメジなど
噛みづらい食材なので、細かく切る。

【皮がある】 豆・トマトなど
薄皮が口の中で残ってしまうので、皮を取り除くことで食べやすくなる。

【においがある】 ニラ・シイタケなど
においの強いものは3歳くらいから再チャレンジする。

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
と き 9月9日(金) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

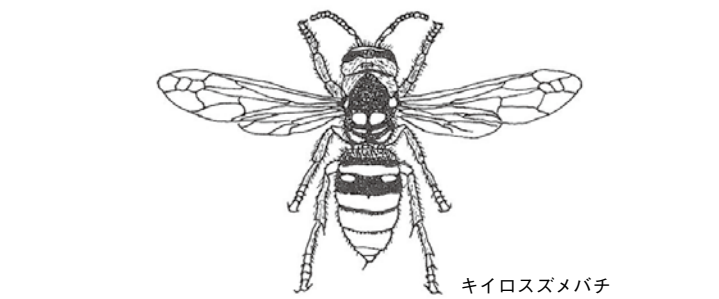




比和自然科学博物館

☎0824-85-3005
開館：9時～17時（年末年始休館）

ハチシリーズ(3) 引っ越しをするキイロスズメバチ



ついこの前までなかったのに気付いてみれば軒下に大きな丸い巣ができていた、というような経験はないでしょうか？それは、別の場所で巣を作っていたキイロスズメバチが、その巣が手狭になったため引っ越してきて一気に巣を作り上げたからです。
広報しょうばら5月号で紹介したコガタスズメバチは、女王バチ1匹で巣作りを始めるため大きくなるまでに時間がかかりますが、キイロスズメバチは既に多く生まれている働きバチが大挙してやってきて巣を作るので、あっという間に大きな巣ができます。
キイロスズメバチは最初に木の洞や土の中の穴などに巣を作り、その巣が狭くなったら引っ越しをします。引っ越しを始めても最初の巣にはまだ幼虫がいるので、しばらくの間働きバチは2つの巣を行き来します。ハチが引っ越しをしていることに早めに気付けば、ハチが飛ぶ様子をしっかりと観察していると、元の巣の場所が分かることがあります。
元の巣の幼虫が成虫になるころには、働きバチの数は一気に増えて、巣作りのスピードにもさらに拍車がかかります。軒下にある丸い巣のうち大型のもののほとんどは、キイロスズメバチの巣とみて間違いないでしょう。近年都会で多くの巣が作られ問題になっていますが、ハチは里山では昔から人間のすぐ近くで暮らしてきました。

ハチの標本づくり体験（展示解説もあります）

と き 8月10日(水)・17日(水) いずれも13時30分開始
定員 各10人
申し込み 比和自然科学博物館（☎0824-85-3005）まで電話でお申し込みください。
※体験は無料ですが入館料が必要です。

市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●債権収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197



市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
ちくちくハウス玉手箱（着物リメイク）
と き 9月8日(木)～10日(土) 10時～16時
☎☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら

☎0824-75-4411

8月・9月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
（おしゃれなカーディガンをよもぎで染める）
と き 8月22日(月)
①9時～12時 ②13時30分～15時30分
参加費 4,900円
定員 ①②各12人
○草木染め教室
（8月22日の教室と合わせてアンサンブルを染める）
と き 9月26日(月)
時間・参加費・定員は8月22日開催と同じです。
▶展示・イベント
○アジアンドリーム展
と き 8月15日(月)まで
ところ 交流ホール

ロビーコンサート

☎生涯学習課 ☎0824-73-1188

と き 8月22日(月)12時15分～55分
ところ 市役所1階市民ホール
出演者 三浦 進（雅楽 筆楽）
三浦 元則（筆楽）
三浦 はな（笙）
演奏曲目 調子、越天楽・残楽、催馬楽「更衣」ほか
▶三浦 進…呉市生まれ。筆楽を東儀兼彦（宮内庁楽部元主席楽長）に師事。「大阪楽所」所属。1991年、NHK大河ドラマテーマ曲「太平記の音楽」ひちりきソリストとして広島交響楽団と共演。現在、広島市映像文化ライブラリー講師、広島文化学園大学非常勤講師。
▶三浦 元則…東京藝術大学雅楽専攻卒。在学時より「東京楽所」メンバーとして国立劇場、東京オペラシティ、海外各地で数多くの公演に出演。現在、「日本音楽集団」、「Group-4」所属。東京藝術大学非常勤講師。三浦進の子。
▶三浦 はな…東京藝術大学雅楽専攻卒。古典をはじめ、現代音楽の初演、現代アートとのコラボレーション、そのほかイベント・コンサートなど多数出演。「日本音楽集団」所属。三浦進の子。

軒下のかかし



(平成 28 年 6 月 10 日撮影)

総領町黒目には、岩屋洞というすばらしい名所があります。今は管理する人がなく荒れています。昔は多くの人が見学に来ていたそうです。

広島カープは今好調です。黒田、野村、前田投手の案山子^{かかし}を作りました。マエケン^{マエケン}は、アメリカのドジャースで活躍していますが、またカープに復帰する期待をこめて作りました。私の案山子は全部笑っています。少しでも人影に見えたら幸いです。

お粗末ながら、案山子が笑顔でお待ちしています。

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市行政管理課広報統計係
☎0824-73-1159
メール koho@city.shobara.lg.jp

広報しょうばらにあなたの写真を載せてみませんか？



写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景の写真に、思いや撮影エピソードなど（200字程度）を添えてご応募ください。



3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えてご応募ください。2ページ「もくじ」下に掲載しています。

みんなで乗ろうや芸備線



庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたいくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真に説明文（100字程度）乗車体験記（200字程度）を添えてご応募ください。

すべての送付先はこちら

庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市行政管理課広報統計係
☎0824-73-1159
メール koho@city.shobara.lg.jp